

ちから い  
力を入れて  
いきたいこと

1

## おたがいを大切に<sup>たいせつ</sup>する<sup>きも</sup>気持ちを<sup>そだ</sup>育てて、杉並区<sup>すぎなみく ひろ</sup>に<sup>ひろ</sup>広げます

すぎなみく しち きほんじょうれい すぎなみく ちいき  
杉並区 自治 基本条例 (杉並区の 地域づくりの  
ルール)には、「杉並区に 住んでいる すべての人  
を大切に します」と書いて あります。杉並区は、  
すべての人が おたがいを 大切に<sup>たいせつ</sup>する<sup>きも</sup>気持ちを<sup>そだ</sup>育てて、杉並区に<sup>ひろ</sup>広げるために、<sup>かつどう</sup>活動します。

これから  
していくこと

- ① すべての人の 権利・子どもの 権利を 守ります。
- ② みんなが「やさしい 日本語」を知って、使うことができるように <sup>かつどう</sup>活動します。
- ③ 日本の文化と 外国の文化を おたがいに 知って、理解するための <sup>かつどう</sup>活動を します。

ちから い  
力を入れて  
いきたいこと

3

## すべての人が <sup>かつやく</sup>活躍することができる<sup>ひと</sup>地域 (杉並区) <sup>ちいき</sup>をつくりま

ちいき すぎなみく す ひと かつやく  
地域 (杉並区)に 住んでいる人が、おたがいに <sup>かお み</sup>顔が見える (話したり、相談したり できる) <sup>かんけい</sup>関係をつくりま  
す。そして、いろいろな <sup>しゃかい</sup>社会の <sup>かつどう</sup>活動に <sup>さんか</sup>参加して、<sup>そだ</sup>すべての人が <sup>かつやく</sup>活躍することができる <sup>ちいき</sup>地域を <sup>めざ</sup>目指します。

これから  
していくこと

- ⑦ <sup>あんしん</sup>安心・<sup>あんぜん</sup>安全に <sup>せいかつ</sup>生活ができる <sup>ちいき</sup>地域 (杉並区) <sup>ちいき</sup>をつくりま
- ⑧ <sup>たぶんかきょうせい</sup>多文化共生を <sup>すすめる</sup>すすめるために、<sup>いっしょに</sup>いっしょに <sup>かつどう</sup>活動する人 <sup>そだ</sup>を育てます。
- ⑨ <sup>ちいき</sup>地域の人 <sup>かつやく</sup>が <sup>かつやく</sup>活躍することができる <sup>ばしょ</sup>場所・<sup>きかい</sup>機会をつくりま
- ⑩ <sup>ちいき</sup>地域の <sup>コミュニティ</sup>コミュニティ (community) <sup>さんか</sup>に参加することを <sup>すすめる</sup>すすめます。

## もく びょう 目 標

すぎなみく す  
杉並区に 住んでいる すべて  
の <sup>ひと</sup>人が、おたがいを <sup>たいせつ</sup>大切に  
します。そして、<sup>ひと</sup>すべての人  
の <sup>ぶんか</sup>文化を <sup>みと</sup>認めて、<sup>あんしん</sup>安心して  
<sup>く</sup>暮らすことができる <sup>ちいき</sup>地域  
(杉並区) <sup>ちいき</sup>をつくりま

ちから い  
力を入れて  
いきたいこと

2

## コミュニケーションの <sup>しえん</sup>支援 (サポート / support)

にほんご べんきょう ことができる ばしょ 機会を  
日本語を 勉強することが できる 場所・機会を  
つくりま。そして、<sup>じょうほう</sup>情報が <sup>ひつよう</sup>必要な人 <sup>ひと</sup>に、<sup>たいせつ</sup>大切な  
<sup>じょうほう</sup>情報を <sup>つた</sup>わかりやすく 伝えます。

これから  
していくこと

- ④ <sup>にほんご</sup>日本語を <sup>べんきょう</sup>勉強することが できる 場所・<sup>きかい</sup>機会をつくりま
- ⑤ <sup>すぎなみく やくしよ</sup>杉並区役所など <sup>たいせつ</sup>からの <sup>じょうほう</sup>大切な <sup>じょうほう</sup>情報を <sup>げんご</sup>いろいろな <sup>げんご</sup>言語 <sup>つた</sup>で 伝えます。
- ⑥ <sup>じょうほう</sup>情報が <sup>ひつよう</sup>必要な人のことを <sup>かん</sup>考えて <sup>じょうほう</sup>情報を <sup>つた</sup>わかりやすく 伝えます。

ちから い  
力を入れて  
いきたいこと

4

## たぶんかきょうせい 多文化共生を <sup>すすめていく</sup>すすめていくための 場所・<sup>きかい</sup>機会をつくりま

いろいろな <sup>ぶんか</sup>文化や <sup>はいけい</sup>背景の人 (区民) <sup>こうりゅう</sup>が <sup>こうりゅう</sup>交流する  
ことができる <sup>ばしょ</sup>場所・<sup>きかい</sup>機会をつくりま。そこでは、  
<sup>にほんご</sup>日本語の <sup>べんきょう</sup>勉強が <sup>せいかつ</sup>でき、<sup>そうだん</sup>生活の <sup>そうだん</sup>相談が <sup>そだ</sup>でき、おた  
がいの <sup>ぶんか</sup>文化を <sup>し</sup>知ることができます。

これから  
していくこと

- ⑪ <sup>そうだん</sup>いつでも <sup>そうだん</sup>相談することができる <sup>ばしょ</sup>場所・<sup>きかい</sup>機会を <sup>ふやし</sup>ふや
- ⑫ <sup>たぶんかきょうせい</sup>たくさんの人が <sup>にほんご</sup>日本語を <sup>べんきょう</sup>勉強できる <sup>ばしょ</sup>場所・<sup>きかい</sup>機会を <sup>ふやし</sup>ふや
- ⑬ <sup>おたがいの</sup>おたがいの <sup>ぶんか</sup>文化を <sup>し</sup>知ることができる <sup>ばしょ</sup>場所・<sup>きかい</sup>機会をつ